



10月の予定（再掲）

日	曜	予	定
1	火	5年合宿1日目	4年社会見学
2	水	5年合宿2日目	
3	木	読み聞かせ	
4	金	1・2年社会見学	4年書道教室 SC来校日
5	土		
6	日		
7	月	ふれあい週間～13日	公衆電話撤去
8	火		
9	水		
10	木	読み聞かせ 委員会 視力検査1～3年	1年秋見つけ（工科大へ）
11	金	視力検査4～6年	
12	土		
13	日		
14	月	スポーツの日	
15	火	防災参観日・愛校作業 合同避難訓練	町P防災講演会 5年学P行事
16	水		
17	木	読み聞かせ クラブ	
18	金	SC来校日 学校運営協議会	
19	土		
20	日		
21	月	5年稲刈り	
22	火		
23	水	6年修学旅行1日目	
24	木	6年修学旅行2日目	読み聞かせ
25	金	6年修学旅行3日目	
26	土		
27	日		
28	月	1・2年動物愛護教室	
29	火	市教委訪問	
30	水		
31	木	就学時健診	

11月の主な予定（再掲）

5	火	雅楽鑑賞会（全校）
6	水	3年学P行事
15	金	香美・香南市音楽会（3・4年）
21	木	研究発表会
22	金	6年学P行事
25	月	3年社会見学
26	火	3年花いっぱい運動
29	金	5・6年社会見学
11月		SC来校日：1日・15日・29日 読み聞かせ：7日・14日・28日

※変更になる場合があります。ご了承ください。



1年間の後半もがんばりましょう！

10月になりました。1年間の折り返しです。これから、合宿や修学旅行、音楽会や社会見学などいろいろな行事が計画されています。5年生は明日から合宿ですね。これらの行事を通して心も体も大きく成長してほしいと思います。

この時期は朝晩の気温差が大きく体調を崩しやすくなりますので、ご家庭でもお子さんの様子に目を配っていただきたいと思います。体調面や心の面など不安なことがありましたら、担任までご連絡ください。子どもたちがしっかりと成長できるよう学校としても努力していきたいと思っています。



お気に入りの本を見つけました。

9月24日に選書会をしました。学年ごとに読み聞かせをしてもらった後、体育館いっばいに並べられた本の中からお気に入りの本を探します。読み聞かせや本を探す姿を見て、子どもたちの本に対する関心の高さを感じました。ぜひご家庭でも、本や読書についてお子さんと話をしたり本に親しむ時間をつくったりしていただけたらと思います。

準備の手伝いをしてくれた5・6年生、片付けの手伝いをしてくれた6年生。みなさんのおかげで選書会を実施できました。本当にありがとう！



書道教室

今年も、安岡先生、中村先生に3年生～6年生の書道の指導をしていただいています。墨汁のにおいがするなか、真剣な表情で半紙に向かう子どもたちの姿を見ることができました。

仕上げた作品は香南市展や夜須町文化祭に出品する予定です。感謝申し上げます。



雅楽鑑賞会

羽尾の仁王像修理完了に伴う式典に県外からプロの雅楽奏者の方を招いて雅楽演奏をするそうです。その流れで、小学校での鑑賞会をとのお声があり、11月5日（火）の午後、雅楽鑑賞会を開催することになりました。貴重な機会ですので、全校で鑑賞したいと思います。感謝申し上げます。



やさしい夜須の子に育っています

先日、3年生から「今年は暑くて外で遊べない日が多いので、1・2年生のために空いている教室を貸してほしい。」という申し出がありました。自分たちが遊ぶためではなく、下級生のために考えてくれていることをとても嬉しく思いました。誰かのために何かを考えたり行動したりできる、そんな夜須の子に育ってくれていることがとても嬉しいです。

仲良くしようと思っていても喧嘩をしたり言っただけでいけないうことを言ってしまった、遊びのつもりで言ったりしたことが相手を傷つけてしまったり…。学校では、いけないうことはいけないと指導しますが、その都度立ち止まって自分の行動を見直し正していくこと、相手の気持ちを考え理解しようとするのがとても大切です。

いけないうことをしたり言ったりしてしまい、注意された時には、次の5つの過程が大切だと言われています。参考までに掲載します。

- ①受容（注意されたことを受け止める）
- ②反省（～が悪かったです）
- ③謝罪（ごめんなさい）
- ④改善（次からは～します）
- ⑤感謝（注意してくださってありがとうございます）

最後の「感謝」は
私たち大人も取り
入れたいですね。

裏面へ→

災害に備えよう①

今年の夏休み、初めて「南海トラフ地震臨時情報」が発表されました。始業式で子どもたちに、「地震はいつどこで起こるかわかりません。先生やお家の人たちがいるとも限りません。自分の命は自分で守りましょう。そして、守った命同士助け合って避難したり避難所での生活をしたりしながら生き抜いていくこと、これができるようにこれからも地震についての学習をしっかりとしていきます。」

という話をしました。

本校では、本年度新たに「防災参観日」を設定し、合同避難訓練・参観授業とともに、夜須町PTAとして防災教育講演会も予定しています。防災に対する心構えや準備について考える機会としたいと考えています。



そこで、3回にわたって「災害に備えよう」を掲載します。参考になれば幸いです。

< 連載① 防災の基本 >

- 1 基本中の基本は「自宅の安全」です
自宅がどんな自然災害（水害・土砂災害・津波浸水・地盤沈下・液状化など）に遭う可能性が高いかをハザードマップなどで確認して備えておきましょう。
- 2 家具の固定、戸棚の扉のロックをしましょう
家具の固定は済んでいますか？倒れないように壁にしっかり固定するとよいです。あわせて台所の食器棚などの大きな家具も固定したり、揺れて皿などが飛び出ないように扉をロックすることも有効です。ホームセンターや100円ショップなどで入手できます。
- 3 非常持ち出し品と備蓄品は分けましょう
非常持ち出し袋と備蓄品は分けておくとういようです。災害時に自宅で過ごすことが可能な場合は、水や食料などの備蓄品がある程度必要です。自宅に備蓄しておくとう安心です。避難所で過ごす場合には、水や食料が配給されるので、非常持ち出し袋に大量の備蓄品を入れるよりは、毎日使う衛生用品や着替え、薬、スマホの充電用バッテリー、防寒具などの季節用品などを入れておくとういようです。
- 4 「生活防災」を習慣にしましょう
非常持ち出し袋が押し入れの奥にしまい込まれていたり、非常食の賞味期限が切れていたりしていませんか？防災用にわざわざ準備するよりも、普段使っているものを防災に役立てる「生活防災」の視点をもつとういわれています。
- 5 「災害用伝言ダイヤル171」
災害時には通信が繋がらなかつたり、つながりづらい状況が考えられます。そんなとき、「171」に電話をかけ、相手の電話番号宛にメッセージを残すことができる伝言サービスがあるのをご存じですか？電話やSNSが使えない場合の連絡手段として知っておくとう安心です。